

景気動向指数
平成 26 年 6 月分（速報）の概要

6月のC I（速報値・平成22年=100）は、先行指数：105.5、一致指数：109.4、遅行指数：116.9となった。（注）

先行指数は、前月と比較して0.7ポイント上昇し、5か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は0.63ポイント下降し、5か月連続の下降、7か月後方移動平均は0.90ポイント下降し、4か月連続の下降となった。

一致指数は、前月と比較して1.8ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は1.76ポイント下降し、3か月連続の下降、7か月後方移動平均は0.26ポイント下降し、17か月ぶりの下降となった。

遅行指数は、前月と比較して0.9ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は0.87ポイント下降し、17か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は0.44ポイント上昇し、50か月連続の上昇となった。

一致指数の基調判断

景気動向指数（C I一致指数）は、足踏みを示している。

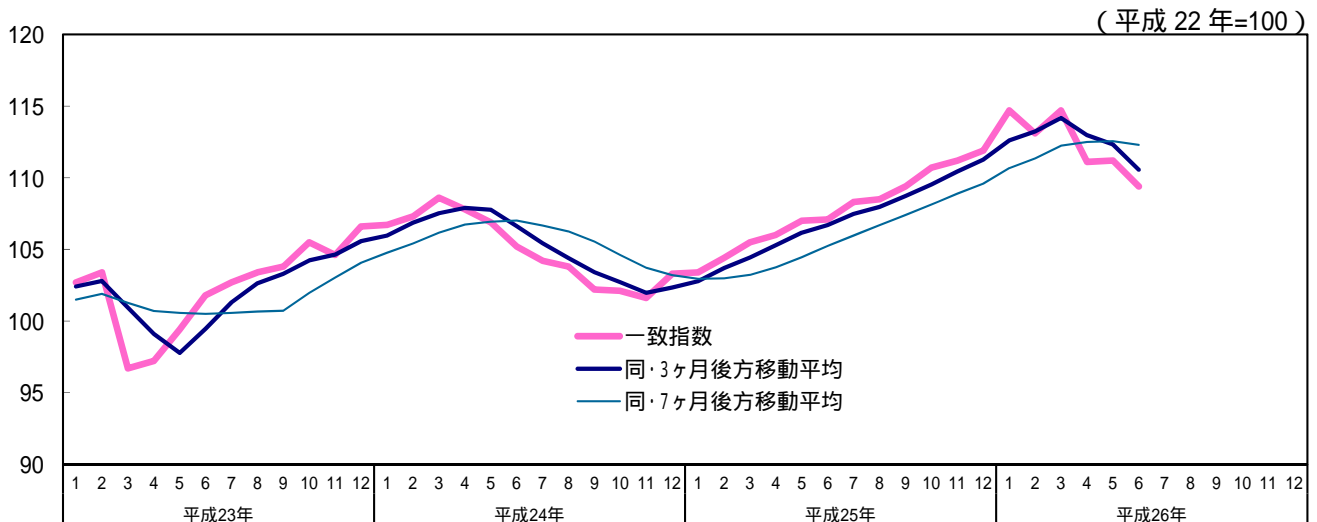
一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は以下の通り。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度	
C8：商業販売額(卸売業)(前年同月比)	0.06	C10：中小企業出荷指数(製造業)	-0.46	
		C2：鉱工業生産財出荷指数	-0.44	
		C1：生産指数(鉱工業)	-0.43	
		C4：耐久消費財出荷指数	-0.26	
		C5：所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.24	
		C3：大口電力使用量	-0.11	
		C6：投資財出荷指数(除輸送機械)	-0.09	
		C7：商業販売額(小売業)(前年同月比)	-0.02	
		C11：有効求人倍率(除学卒)	-0.01	
		C9：営業利益(全産業)	0.13	

「C9 営業利益（全産業）」は現時点では算出に含まれていないため、トレンド成分を通じた寄与のみとなる。

なお、各個別系列のウェイトは均等である。

一致指数の推移



（注）公表日の3営業日前（平成26年8月1日（金））までに公表された値を用いて算出した。